

【2000年1月1日から2011年12月31日までに当科で感染性心内膜炎に対し外科手術を受けられた患者さんへのお知らせ】

課題名：感染性心内膜炎における至適手術時期に関する多施設共同後ろ向き研究

当教室では、川崎医科大学倫理委員会の承認を得て、2000年1月1日から2011年12月31日までに当科で感染性心内膜炎に対し外科手術を受けられた患者さんにつきまして、術前因子（起因菌および感染性心内膜炎発症から手術までの時間、脳梗塞・脳出血の有無、発症から手術までの時間）治療成績の比較を行ってその有用性を検討するための後方視的調査研究を実施します。

当教室の調査期間は、平成24年12月5日から平成25年9月30日までで、その後、解析作業を平成28年9月30日まで予定しております。

1. 観察研究で、既存資料のみを用いた研究であるため、人体試料は採取しません。
個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。
2. 本研究は当教室で行うものであり、利益相反等の関与はありません。
3. 研究に関してご質問のある方・研究への参加を希望しない方は、下記までご一報くださいますようお願い致します。

[問い合わせ先]

川崎医科大学心臓血管外科学 種本 和雄
〒701-0192 岡山県倉敷市松島577
TEL:086-462-1111
E-mail: tanemoto@med.kawasaki-m.ac.jp

研究組織：川崎医科大学心臓血管外科学
主任研究者：心臓血管外科学 教授 種本 和雄